

# 高知県感染症発生動向調査（月報）

2018年10月

高知県感染症情報センター

高知県衛生研究所

TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>

E-mail: 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

## 全国情報

第40週(10月1日～)から第43週(～10月28日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国における9月の上位6疾患の合計は34.54で9月の40.45と比べて減少した。

1位は感染性胃腸炎で13.79(9月1位13.51)と横ばいであった。2位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で6.36(同3位5.12)と増加した。3位はRSウイルス感染症で4.58(同2位8.66)と減少した。4位は手足口病で3.94(同5位4.14)と横ばいであった。5位は流行性角結膜炎で3.60(同6位4.03)とわずかに減少した。6位はヘルパンギーナで2.27(同4位4.99)と減少した。

成人の風疹が、関東を中心に流行拡大し続けている。第38週から第41週(10月14日)までに、合計506例の風疹の報告があった。その結果、本年の報告が累積で1287例(うち1226例が検査診断例)になった。累積数を都道府県別でみると、多い順に、東京都が432例、千葉県234例、神奈川県163例、埼玉県90例、愛知県71例、茨城県37例である。四国では、第41週までに7例(第33週、34週と40週に香川県から1例ずつ、第36週と40週に徳島県から1例ずつ、第37週に愛媛県から2例)の報告である。高知県では未だ報告はない。

厚生労働省は8月14日に通達を出し、「30～50歳台男性の2割程度に抗体価の低い方がいるので、この世代では風疹を意識した診療をこころがけるよう注意喚起し、特に妊娠可能年齢の女性のうち、抗体価が低い女性において任意で予防接種を受けることを推奨する」としている。2012～13年の全国での風疹流行で、45人が先天性風疹症候群を発症したことは記憶に新しい。今回の流行でも同様な事態に至らないように注意喚起が必要である。

沖縄県、愛知県などで輸入例を発端に麻疹が流行していたが、新たな報告は減少した。

表1 各週定点当たり報告数(全国)

No	疾病名	週	40週	41週	42週	43週	計
1	感染性胃腸炎		3.35	2.99	3.56	3.89	13.79
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.47	1.29	1.68	1.92	6.36
3	RSウイルス感染症		1.58	1.15	0.98	0.87	4.58
4	手足口病		1.08	0.91	0.99	0.96	3.94
5	流行性角結膜炎		1.01	0.86	0.87	0.86	3.60
6	ヘルパンギーナ		0.84	0.55	0.52	0.36	2.27

## 県内情報

全国との対比(定点当たり報告数)

高知県の10月の上位6疾患の合計は26.67と9月の45.62と比べて減少し、全国よりも少なかった。(表2)。風疹、麻疹ともに、高知県では発生していない。

1位はRSウイルス感染症で8.97(9月1位14.60)と減少したが全国よりも多かった。2位は感染性胃腸炎で6.24(同4位5.80)と横ばいで、全国よりも少なかった。3位は手足口病で3.56(同5位5.49)と減少し、全国よりも少なかった。4位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で3.47(同6位2.86)と増加したが全国よりも少なかった。5位はヘルパンギーナで2.80(同3位7.54)と減少したが全国よりもわずかに多かった。6位はマイコプラズマ肺炎で1.63(同8位1.39)と増加し、全国よりも多かった。

表2 各週定点当たり報告数(高知県)

No	疾病名	週	40週	41週	42週	43週	計
1	RSウイルス感染症		3.43	2.57	2.07	0.90	8.97
2	感染性胃腸炎		1.47	1.50	1.67	1.60	6.24
3	手足口病		1.03	0.77	1.23	0.53	3.56
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.77	0.73	0.67	1.30	3.47
5	ヘルパンギーナ		1.23	0.67	0.53	0.37	2.80
6	マイコプラズマ肺炎		0.75	0.25	0.50	0.13	1.63

## 2. 全体の傾向

麻しん、風しんの報告無し。

## 3. 主な疾患の発生状況

### 1) インフルエンザ

報告数 2名 (9月 29名)。9月に小流行がみられたが、本格的流行にはまだ突入しない様相である。中央東と中央西で1名ずつ報告された。ウイルスは検出されていない。

### 2) 咽頭結膜熱

報告数 34名 (9月 70名)。高知市、中央西、中央東、幡多から表記の順に多く報告があった。ウイルスはその他の感染症からAdenovirus 2型と54型が各1件検出された。

### 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 104名 (9月 86名)。平年並みの報告数である。県下全域から報告があり、特に高知市、中央西、須崎、幡多の順に多かった。細菌は *Streptococcus pyogenes TB3264* が2件検出された。

### 4) 感染性胃腸炎

報告数 187名 (9月 174名)。例年と比べ少ない報告数である。県下全域から報告があり、とくに高知市、安芸、中央東、幡多、須崎からの報告が多い。病原体は、Sapovirus genogroup unknown が2件、Enterovirus NT が1件検出された。

### 5) 水痘

報告数 15名 (9月 10名)。2014年10月からの予防接種定期化の効果で少ない数で推移している。中央西、幡多、高知市、中央東から表記の順に多く報告された。ウイルスは検出されていない。

### 6) 手足口病

報告数 107名 (9月 165名)。初夏に流行が始まる感染症で、2017年は5月から流行が開始し、過去10年で最大の流行となった。8月以降は減少増加をくりかえし、2018年に入っても完全に終息しないまま、5月から再び流行期に突入したが、昨年よりも流行規模は小さく平年並みであった。安芸を除くエリアから報告があり中央西、幡多、高知市、須崎、中央東から表記の順に多く報告された。ウイルスはEnterovirus 71が昨年10月4件、11月2件、12月1件、本年1月2件、2月1件、4月に2件、5月に2件、6月は5件、7月は9件、8月は3件、9月に2件検出された。Coxsackievirus A16の検出が7月1件、8月5件、9月7件、10月は2件と遅れて目立ってきていて、流行ウイルスのシフトが認められる。

### 7) 伝染性紅斑

報告数 22名 (9月 24名)。平年並の推移である。中央東、中央西、高知市、須崎から表記の順に多く報告された。ウイルスは検出されていない。

### 8) 突発性発疹

報告数 33名 (9月 30名)。想定内の変動で推移している。

### 9) ヘルパンギーナ

報告数 84名 (9月 226名)。例年6-7月から流行がみられるが、本年は遅れて8月から増加してきた。そのため、9月は同時期として過去10年間で最多、10月は2番目に多い報告数だった。県下全域から報告され、とくに須崎で報告が多かった。ウイルスはCoxsackievirus A4が2件検出された。

### 10) 流行性耳下腺炎

報告数 5名 (9月 3名)。安芸以外の全域から報告があり、とくに須崎、中央西で多かった。昨年夏以降は、過去10年で最も少ない数字で推移している。ウイルスは検出されていない。

### 11) RSウイルス感染症

報告数 269名 (9月 438名)。2017年の8-9月は季節外れの爆発的流行となった。9月は過去10年間ですべての月間報告数のうちで最多であったが、10月は減少に転じ11月以降は半減、以後は徐々に減少してい

た。2018年も昨年同様に夏季からの流行開始で、9月としては昨年に次ぐ大きな流行になったが10月は減少した。県下全域から報告があり、とくに高知市、中央西から多く報告された。その他の感染症からRespiratory syncytial virus A型が2件、B型が1件検出された。

12) 流行性角結膜炎

報告数 1名(9月 28名)。8月は過去10年間で最多の報告を記録した。高知市から1名報告された。ウイルスは検出されていない。

13) 細菌性髄膜炎(基幹定点の報告疾患)

報告数 0名(9月 0名)。1年に10名前後の数で推移している。乳児を対象としたHibと肺炎球菌ワクチンの定期接種がはじまって以降はこれらを原因菌とする小児例の報告はない。

14) 無菌性髄膜炎(基幹定点の報告疾患)

報告数 0名(9月 0名)。前年から少ない報告数で推移している。

15) マイコプラズマ肺炎(基幹定点の報告疾患)

報告数 13名(9月 11名)。高知市と中央東から報告された。細菌は検出されていない。

基幹定点の月報疾患

16) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 7名(9月 15名)。例年並みの変動の範囲である。

17) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名(9月 0名)。2018年は報告は6月に1例の報告があった。2014年は計4例、2015年、2016年は各1例、2017年は2例の報告があった。

高知県感染症発生動向調査部会  
前田 明彦

高知県における月別全数報告疾患(平成30年10月)

類型	病名	報告月										総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
2	結核	4	11	14	12	8	6	8	6	5	6	80
3	腸管出血性大腸菌感染症							1	2	1		4
4	日本紅斑熱				1	4	3	2		1	2	13
	レジオネラ症		1						2	3	1	7
	重症熱性血小板減少症候群					4	1					5
5	アメーバ赤痢						1			2		3
	ウイルス性肝炎										1	1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1		1		1		5	6	2	1	17
	急性弛緩性麻痺										1	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1									1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	1			1		1		1		6
	後天性免疫不全症候群	2		3	2	1						8
	ジアルジア症		1									1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症			1	1	2		1		1		6
	侵襲性肺炎球菌感染症	6	3		2	1			1			13
	水痘(入院例に限る)								1			1
	播種性クリプトコックス症	1	2						1			4
	梅毒	3	1	1	2	3	1	1	3	2		17
	百日咳	13	24	16	16	35	11	21	18	6	1	161
		総計	32	45	36	36	60	23	40	40	24	12

# 高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

2018年

10月

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ		1		1			2	29	3
小児科	咽頭結膜熱		6	23	3		2	34	70	24
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	4	72	14	6	7	104	86	164
	感染性胃腸炎	14	37	102	2	8	24	187	174	344
	水痘		1	7	3		4	15	10	42
	手足口病		19	40	20	7	21	107	165	94
	伝染性紅斑		9	9	3	1		22	24	
	突発性発疹		8	14	3	4	4	33	30	42
	ヘルパンギーナ	5	11	30	7	17	14	84	226	44
	流行性耳下腺炎		1	1	1	1	1	5	3	6
	RSウイルス感染症	9	39	151	32	13	25	269	438	382
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			1				1	28	2
STD	性器クラミジア感染症			2				2	2	2
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ									
	淋菌感染症									1
基幹	細菌性髄膜炎									1
	無菌性髄膜炎									
	マイコプラズマ肺炎		2	11				13	11	5
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			2				2	1	2
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る)								1	1
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		1	5			1	7	15	29
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
計		29	139	470	89	57	103	887	1,313	1,191
前月		36	186	662	104	129	196			
前年同月		50	203	632	59	67	180			
小児科定点数		2	7	11	3	2	5			

# 高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

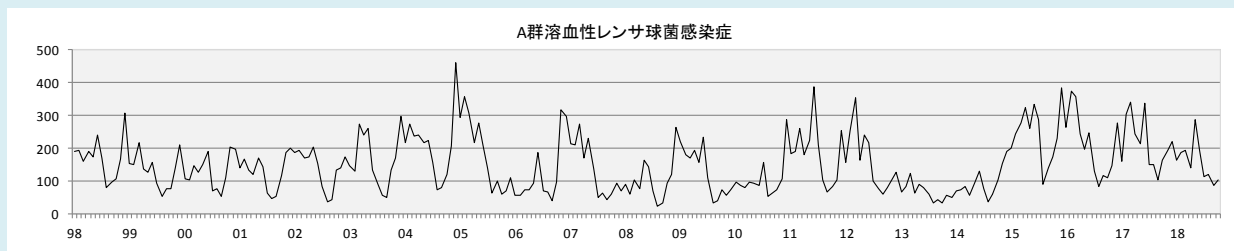
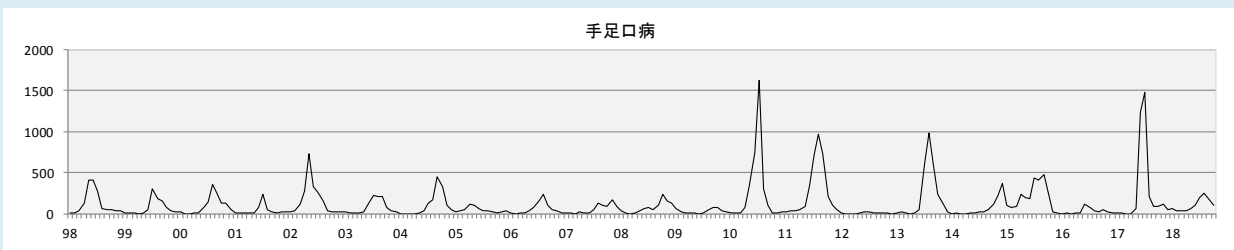
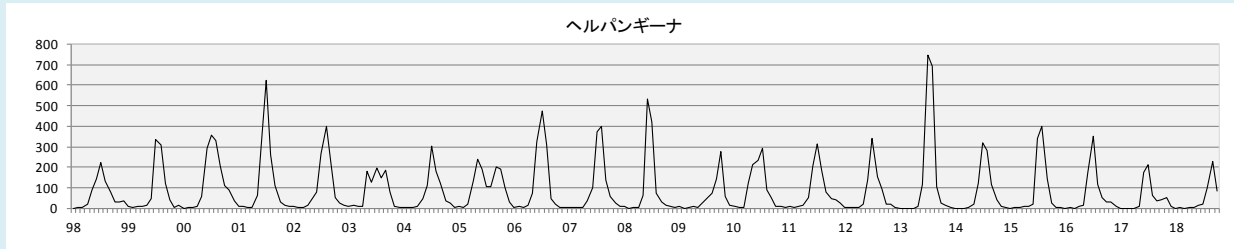
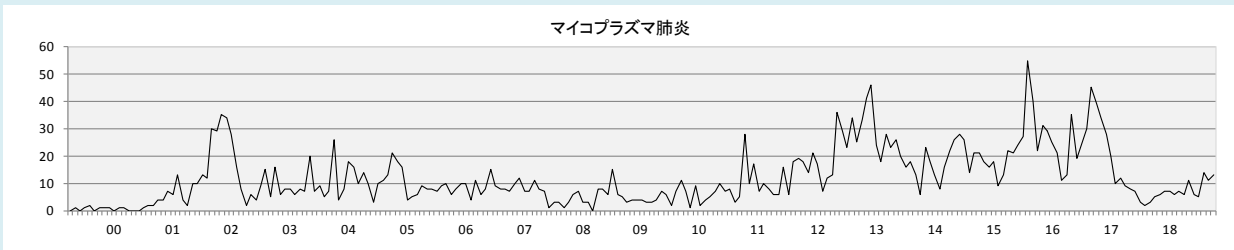
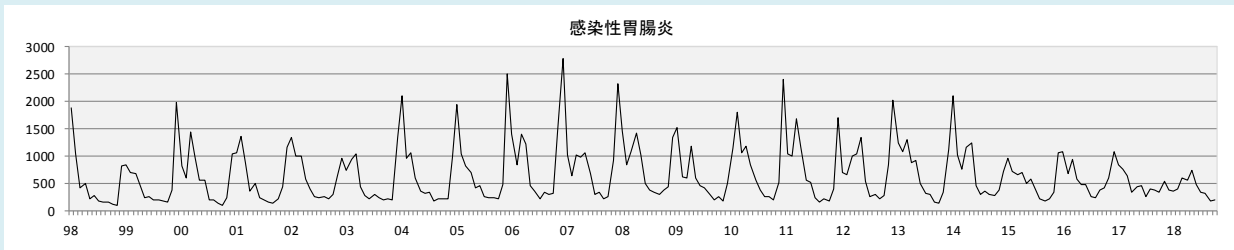
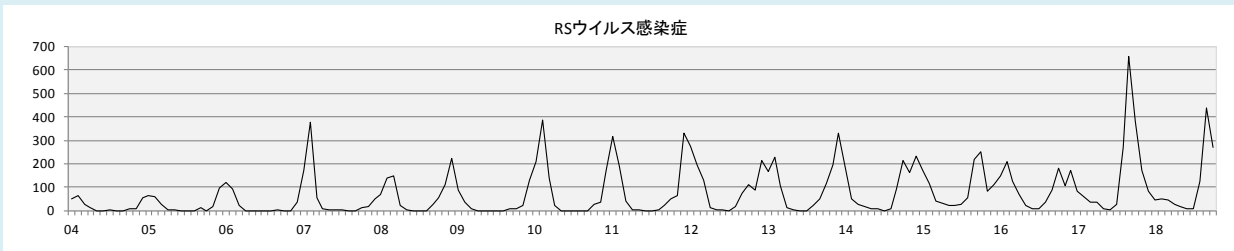
2018年

10月

定点当たりの人数

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ		0.09		0.20			0.04	0.61	0.06
小児科	咽頭結膜熱		0.85	2.09	1.00		0.40	1.13	2.33	0.79
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.50	0.57	6.55	4.67	3.00	1.40	3.47	2.86	5.47
	感染性胃腸炎	7.00	5.29	9.26	0.67	4.00	4.80	6.24	5.80	11.47
	水痘		0.14	0.63	1.00		0.80	0.51	0.33	1.40
	手足口病		2.72	3.63	6.66	3.50	4.20	3.56	5.49	3.14
	伝染性紅斑		1.29	0.81	0.99	0.50		0.73	0.80	
	突発性発疹		1.15	1.26	0.99	2.00	0.80	1.10	1.00	1.41
	ヘルパンギーナ	2.50	1.58	2.72	2.34	8.50	2.80	2.80	7.54	1.47
	流行性耳下腺炎		0.14	0.09	0.33	0.50	0.20	0.17	0.10	0.19
	RSウイルス感染症	4.50	5.56	13.72	10.67	6.50	5.00	8.97	14.60	12.73
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			1.00				0.33	9.33	0.66
STD	性器クラミジア感染症			1.00				0.33	0.33	0.33
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ									
	淋菌感染症									0.17
基幹	細菌性髄膜炎									0.13
	無菌性髄膜炎									
	マイコプラズマ肺炎		2.00	2.20				1.63	1.39	0.64
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			0.40				0.26	0.13	0.26
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)								0.13	0.13
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		1.00	1.00			1.00	0.88	1.88	3.63
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
小児科定点分計		14.50	19.38	40.76	29.52	28.50	20.40	28.72	41.46	38.23
前月		17.00	26.43	55.22	31.05	64.25	39.00			
前年同月		19.00	28.56	55.55	19.64	33.50	34.40			

注目される疾患別月別推移



高知県感染症情報(月報)  
平成30年10月

検査情報

ウイルス、細菌の分離状況

10月はウイルス70件、細菌8件の搬入があり、そのうちウイルス28件、細菌2件の病原体を検出した。また、平成30年9月に搬入された検体でウイルス23件、8月に搬入された検体で2件、7月に搬入された検体で1件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Adenovirus 2 2件、Adenovirus 54 1件、Coxsackievirus A4 3件、Coxsackievirus A10 1件、Coxsackievirus A16 5件、Cytomegalovirus 2件、Echovirus 7 2件、Echovirus 11 1件、Echovirus 18 1件、Enterovirus 68 1件、Enterovirus 71 2件、Enterovirus NT 1件、Epstein-Barr virus 3件、Human herpes virus 7 4件、Human metapneumovirus 1件、Norovirus GII NT 1件、Respiratory syncytial virus A 2件、Respiratory syncytial virus B 1件、Rhinovirus 17件、Sapovirus genogroup unknown 3件、また、細菌の内訳は *Streptococcus pyogenes* TB3264 2件であった。

ウイルス、細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	4	女	手足口病	—	ぬぐい液	7/25	Enterovirus 71
2	4ヶ月	男	不明発疹症	39℃, 咳嗽, 発疹,	ぬぐい液	8/18	Cytomegalovirus
3	1	男	呼吸器疾患	39℃, 咳嗽, 下気道炎,	鼻咽腔	8/27	Rhinovirus
4	1	女	口内炎(ヘルペス、手足口病)	41℃, 発疹, 口内炎,	ぬぐい液	8/28	Human herpes virus 7
5	1	男	ヘルパンギーナ	39℃, 咳嗽, 気管支炎, 肝機能,	ぬぐい液	8/31	Enterovirus 68
6	3	男	感染性胃腸炎	下痢, 腹痛,	ふん便	9/3	Rhinovirus
7	1	男	無菌性髄膜炎	39℃,	髄液	9/3	Rhinovirus
8	3	男	—	—	髄液	9/4	Rhinovirus
9	0ヶ月	男	無菌性髄膜炎	40℃,	髄液	9/6	Echovirus 7
10	15	女	手足口病	発疹,	ぬぐい液	9/7	Enterovirus 71
11	8ヶ月	女	急性気管支炎	咳嗽, 上気道炎,	ぬぐい液	9/10	Rhinovirus
12	0ヶ月	男	—	38℃,	髄液	9/11	Echovirus 7
13	6	女	急性上気道炎	39℃, 上気道炎,	ぬぐい液	9/11	Coxsackievirus A10
14	2ヶ月	女	感染性胃腸炎	39℃, 下痢, 嘔吐, 嘔気,	ふん便	9/12	Echovirus 11
15	9ヶ月	男	不明発疹症	39℃, 咳嗽, 発疹,	ぬぐい液	9/14	Adenovirus 2
16	7ヶ月	男	咽頭結膜熱(結膜炎はなし)	40℃,	ふん便	9/14	Rhinovirus
17	1	女	手足口病	発疹,	ぬぐい液	9/15	Rhinovirus
18	1ヶ月	男	—	39℃,	ぬぐい液	9/18	Rhinovirus
19	2	女	手足口病	水疱, 発疹,	ぬぐい液	9/18	Coxsackievirus A16
20	2ヶ月	男	上気道炎	38℃, 上気道炎,	ぬぐい液	9/19	Rhinovirus
21	4	男	肺炎	40℃, 嘔吐, 嘔気, 咳嗽, 上気道炎, 下気道炎, 肺炎,	鼻腔	9/19	Rhinovirus
22	15	女	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	9/19	Human herpes virus 7
23	2	男	手足口病	37℃, 発疹,	ぬぐい液	9/20	Coxsackievirus A16
24	6	男	感染性胃腸炎疑い	嘔吐, 嘔気, 腹痛, 関節痛,	ぬぐい液	9/21	Rhinovirus
25	4ヶ月	女	手足口病	発疹,	ぬぐい液	9/21	Coxsackievirus A16 Cytomegalovirus
26	9ヶ月	男	上気道炎	40℃, 上気道炎,	ぬぐい液	9/21	Coxsackievirus A4
27	3	男	感染性胃腸炎	36℃, 嘔吐, 嘔気,	ふん便	9/25	Enterovirus NT Sapovirus genogroup unknown
28	8ヶ月	男	呼吸器感染症	気管支炎,	鼻腔	9/25	Respiratory syncytial virus B
29	1ヶ月	男	上気道炎	38℃, 上気道炎,	ぬぐい液	9/27	Respiratory syncytial virus A
30	1	男	上気道炎	40℃, 上気道炎,	ぬぐい液	9/28	Adenovirus 2
31	10	男	—	39℃, 嘔吐, 嘔気, 腹痛,	ふん便	9/28	Norovirus GII NT
32	3	男	ヘルパンギーナ	39℃, 上気道炎,	ぬぐい液	10/1	Coxsackievirus A4
33	6ヶ月	男	急性気管支炎	咳嗽, 気管支炎,	鼻腔	10/1	Respiratory syncytial virus A
34	10ヶ月	女	手足口病	37℃, 水疱, 発疹, 口内炎,	ぬぐい液	10/1	Coxsackievirus A16
35	7	女	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38℃, 上気道炎,	ぬぐい液	10/2	<i>Streptococcus pyogenes</i> TB3264
36	6	女	手足口病疑い 腸管膜リンパ節炎の疑い	38℃, 発疹, 39℃, 下痢, 嘔吐, 嘔気, 腹痛,	ぬぐい液 ふん便	10/2 10/5	Epstein-Barr virus Echovirus 18
37	6	男	流行性耳下腺炎	37℃,	ぬぐい液	10/6	Epstein-Barr virus Human herpes virus 7
38	11ヶ月	男	手足口病	38℃, 発疹, 口内炎,	ぬぐい液	10/9	Coxsackievirus A16
39	1	男	ヘルパンギーナ	39℃,	ぬぐい液	10/9	Coxsackievirus A4
40	1	男	呼吸器疾患	38℃, 咳嗽, 下気道炎,	鼻咽腔	10/9	Rhinovirus
41	8ヶ月	男	肺炎	39℃, 咳嗽, 上気道炎, 肺炎,	吸引鼻汁	10/15	Rhinovirus Adenovirus 54
42	1	男	気管支喘息	38℃, 咳嗽, 上気道炎,	鼻腔	10/15	Rhinovirus
43	4	女	—	下痢,	ふん便	10/16	Rhinovirus
44	2	男	不明熱	39℃, 咳嗽,	ぬぐい液	10/17	Human metapneumovirus
45	5	女	手足口病	水疱, 発疹, 口内炎,	ぬぐい液	10/19	Rhinovirus

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
46	2	男	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	10/20	Epstein-Barr virus
47	7	女	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38°C,	ぬぐい液	10/10	<i>Streptococcus pyogenes</i> TB3264
				38°C,咳漱,上気道炎,		10/22	
48	1	女	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	10/22	Human herpes virus 7
49	7	女	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	10/22	Rhinovirus
50	1	男	感染性胃腸炎	下痢,	ふん便	10/27	Sapovirus genogroup unknown
51	1	女	—	下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	10/29	Sapovirus genogroup unknown

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2018年										2018年 総計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes</i> T1			1			1		1				3
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T3			1									1
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T4				1		1		1				3
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T12						1						1
	<i>Streptococcus pyogenes</i> TB3264					2		1	1		2		6
	計			2	1	2	3	1	3		2		14
インフルエンザ	Influenza virus A H3 NT	17	12	7	1	1						38	
	Influenza virus A H1pdm09	28	3		1							32	
	Influenza virus B /Victoria	3	1		2							6	
	Influenza virus B Yamagata	21	7	4	3							35	
	計	69	23	11	7	1						111	
咽頭結膜熱	Adenovirus 1	1					2					3	
	Adenovirus 2	1	1		2	1		1				6	
	Adenovirus 8								1	1		2	
	Cytomegalovirus					1						1	
	Herpes simplex virus 1							1				1	
	Human herpes virus 6								1			1	
	Rhinovirus			1						2		3	
	計	2	1	1	2	2	2	2	2	3		17	
感染性胃腸炎	Adenovirus 2			1		1		1	1	1		5	
	Adenovirus 40/41				1							1	
	Adenovirus 41				1	2	1					4	
	Astrovirus NT			1			1					2	
	Coxsackievirus A9								1			1	
	Echovirus 7								1			1	
	Echovirus 11									1		1	
	Enterovirus 71					1						1	
	Enterovirus NT										1	1	
	Human metapneumovirus								1			1	
	Norovirus GI NT				1							1	
	Norovirus GII NT	5	1	1	3	2	2	2	2			18	
	Rotavirus group AG9				1		1					2	
	Rhinovirus								1		1	2	
	Sapovirus genogroup unknown	2			2	4	1	1	3		2	15	
<i>Salmonella</i> Enteritidis					1		1	1			3		
計	7	1	3	9	11	6	9	7	3	3	59		
ヘルパンギーナ	Coxsackievirus A2								1			1	
	Coxsackievirus A4									1	2	3	
	Coxsackievirus A9								1		1	2	
	Cytomegalovirus					1						1	
	Enterovirus 68									1		1	
	Human herpes virus 6								2			2	
	Parainfluenza virus 3								1			1	
	計					1		1	4	3	2	11	



臨床診断名	病原微生物	2018年										2018年 総計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
手足口病	Adenovirus 1				1			1					2
	Coxsackievirus A9							1	1				2
	Coxsackievirus A16							1	5	7	2		15
	Cytomegalovirus							1	1	1			3
	Enterovirus 71	2	1		2	1	3	7	2	2			20
	Echovirus 7				1								1
	Epstein-Barr virus	1											1
	Human herpes virus 6					1							1
	Human herpes virus 7						2		1				3
	Human parvovirus B19									1			1
	Herpes simplex virus 1				1	2		1					4
	Rhinovirus						3	5			1	1	10
	計	3	1		5	4	8	17	10	12	3		63
流行性角結膜炎	Astrovirus NT							1					1
	Rhinovirus						1						1
	計						1	1					2
伝染性紅斑	Cytomegalovirus					1							1
	Coxsackievirus A9							1					1
	Herpes simplex virus 1							1					1
	Human herpes virus 7								1				1
	Human metapneumovirus			1									1
	Rhinovirus							1		1			2
計			1		1		3	1	1			7	
流行性耳下腺炎	Epstein-Barr virus										1		1
	Human herpes virus 7										1		1
	Parechovirus 1							1					1
	計							1			2		3
無菌性髄膜炎	Coxsackievirus B4	1											1
	Echovirus 7									1			1
	Human herpes virus 7							1					1
	Herpes simplex virus 1							1					1
	Parechovirus 3							1					1
	Rhinovirus									1			1
計	1						3		2			6	
RSウイルス感染症	Coxsackievirus A4									1			1
	Respiratory syncytial virus								1	3			4
	Respiratory syncytial virus A	1											1
	Respiratory syncytial virus B					1							1
	Rhinovirus					1							1
計	1				2			1	4			8	
水痘	Varicella-zoster virus												
	計												
突発性発疹	Cytomegalovirus					2							2
	Enterovirus 71						1						1
	Human herpes virus 6	1			1								2
	計	1			1	2	1						5
その他	Adenovirus 1					1			1				2
	Adenovirus 2	1		1	1	5	1			1	1		11
	Adenovirus 5			1		1							2
	Adenovirus 8				1								1
	Adenovirus 41			1	1								2
	Adenovirus 54										1		1
	Astrovirus NT					1							1
	Coxsackievirus A4									3			3
	Coxsackievirus A9						2	20	2				24
	Coxsackievirus A10									1			1
	Coxsackievirus B2							1					1
	Coxsackievirus B4		1	1									2
	Cytomegalo virus	1		1				2	2	3			9

